

ちょうかい
聴解スクリプト

(M：男性 F：女性)

問題 1

例

じゅぎょう せんせい はな がくせい じゅぎょう やす しゅくだい かくにん
授業で先生が話しています。学生は授業を休んだとき、どのように宿題を確認しますか。

M：ええと、この授業を休むときは、必ず前の日までに連絡してください。

F：メールでもいいですか。

M：はい、いいですよ。あ、それから、休んだときは、私の研究室の前の掲示を見て、宿題を確認してください。友達に聞いたりしないで、自分で確かめてちゃんとやってきてくださいね。

F：はい。

M：それから、今日休んだ人、リンさんですね、リンさんは、このこと知りませんから、だれか伝えておいてくれますか。

F：あ、私、リンさんに伝えておきます。同じ寮ですから。

M：じゃ、お願いします。

がくせい じゅぎょう やす しゅくだい かくにん
学生は授業を休んだとき、どのように宿題を確認しますか。

1 番

かいしゃ おんな ひと おとこ ひと ほな おんな ひと なに
会社で女のひとと男のひとが話しています。女の人はこれから何をしますか。

F：先輩、来週、海外出張なんですが、特にしておいたほうがいいことって、ありますか。

M：会議の資料は、準備できてるんだよね。

F：はい。

M：会社のパンフレット、持った？

F：あ、そうだ。うっかりしてました。

M：それと、名刺は多めに持っていったほうがいいよ。前に足りなくなって、あわてて向こうでコピーしたことがあるから。

F：あ、それは私も一度失敗したことがあるので、今回はばっちりです。

M：あと、電子辞書は持ってたよね。

F：はい、大丈夫です。

女の人はこれから何をしますか。

2番

大学で女の学生と男の学生が話しています。男の学生は最初に何をしなければなりませんか。

F：夏休み中、ゼミないけど、休みの間も引き続きみんなで集まって勉強しない？先生は出張でいらっやらないから、ゼミの学生だけで論文を読んだりしましょ。

M：はい、ぜひ。みんなもやりたいって言ってました。えっと、論文はどうしましょうか。

F：まずは、先週先生が紹介してくださった論文を読みましょよ。それでいいなら、私、もう持ってるから、大丈夫。

M：コピーしたりするのは僕やりますよ。

F：コピーは人数が決まってからでいいから、それより日程の調整して。

M：はい、分かりました。みんなにメールしてみます。

F：うん、よろしく。で、日程が固まり次第、教室を確保しておいてもらえる？

M：はい、分かりました。

男の学生は最初に何をしなければなりませんか。

3番

男の先生と留学生が話しています。留学生はこのあと何をしなければなりませんか。

M：この間出してもらったスピーチコンテストの原稿だけだね。

F：あ、はい。どうでしたか。

M：うん、「地球を守るためにできること」というテーマは面白いね。自分の経験から話し始めるのはなかなかいいと思うよ。

F：ありがとうございます。

M：でも、スピーチは5分だったよね。

F：はい。

M：じゃあ、よほど早口で話さないで無理だよ。やっぱり、長すぎるな。

F：あ、そうですか。じゃあ、書き直してみます。あのう、文法、自信なかったんですけど。

M：うん、特に目につく間違いはなかったですね。まあ、少し硬い表現もあるけど、このぐらいはいいね。

留^{りゅうがくせい}学生はこのあと何をしなければなりませんか。

4番

映画館^{えいがかん}の窓口^{まどぐち}で女^{おんな}の人が料金^{ひと}について聞いています。女^{おんな}の人は全部^{ぜんぶ}でいくら支払^{しはら}いますか。

F：すみません、大人^{おとなふたり}二人、子供^{こどもふたり}二人なのですが、あの、チケットっていくらですか。

M：大人^{おとな}が1枚^{まい}1,000円^{えん}、4歳^{さい}以上^{じょう}15歳^{さい}以下^かのお子様^{こさま}は大人^{おとな}の半額^{はんがく}になります。

F：じゃあ、上^{うへ}の子^こは6歳^{さい}だから500円^{えん}ですね。下^{した}の子^こは3歳^{さい}なので無料^{むりよう}ですか。

M：はい。4歳^{さい}未満^{みまん}のお子様^{こさま}でお席^{せき}をご使用^{しよう}にならない場合は、チケットは必要^{ひつよう}ございません。お席^{せき}をお使い^{つか}になる場合は、子供^{こども}料^{りよう}金^{きん}を頂^{いた}いております。

F：ひざにのせていけばいいってことですね。

M：はい、そうです。

F：ずっとだっこしてるのは、ちょっとつらいかな。いや、500円^{えん}だし。この子^この分^{ぶん}もお願い^{ねが}します。

M：はい、かしこまりました。では、チケットは全部^{ぜんぶ}で4枚^{まい}ですね。

F：はい、それで。

女^{おんな}の人は全部^{ぜんぶ}でいくら支払^{しはら}いますか。

5番

会社^{かいしゃ}で男^{おとこ}の人^{ひと}と女^{おんな}の人^{ひと}が話^{はな}しています。女^{おんな}の人はこのあとまず何をしなければなりませんか。

M：明日^{あした}の東^{ひがし}事務^{じむしょ}所^うとの打^あち合^あわせのことなんだけど、僕^{ぼく}、その前^{まえ}に別^{べつ}の会^{かい}議^ぎが入^{はい}ってて、少し^{すこ}遅^{おく}れるかもしれないんだ。そのときは、悪^{わる}いけど、先^{さき}に話^{はなし}を進^{すす}めといてくれないかな。

F：あ、はい。この前^{まえ}の続^{つづ}きから、ということでしょうか。

M：うん。メールで資料^{しりよう}が届^{とど}いてたけど、特^{とく}に変更^{へんこう}点^{てん}とかはなかったよね。でも、確^{かく}認^{にん}はしといて。

F：え、私^{わたし}のところにはメール届^{とど}いてませんけど。

M：え、そうなの？じゃあ急^{いそ}いで送^{おく}るよ。

F：お願いします。すぐ見^みておきます。

M：そんなに遅^{おそ}くなることはないと思う^{おも}けど、何^{なに}かあったら携^{けい}帯^{たい}のほうに連^{れん}絡^{らく}して。じゃ、よろしくね。

女^{おんな}の人はこのあとまず何をしなければなりませんか。

問題 2

例

母^{はは}親^{おや}と高^{こう}校^{こう}生^{せい}の女^{おんな}の子^こが話^{はな}しています。女^{おんな}の子^こはど^{どう}う^うし^して学^が校^{こう}へ行^いきたく^{たく}ない^{ない}の^のです^すか。

F 1 : どうしたの? 朝^{あさ}からた^ため^めい^いき^きば^ばっ^っか^かり。だ^だれ^れか^かと^とけん^{けん}か^かでも^{でも}した^{した}の?

F 2 : それ^{それ}は^はもう^{もう}い^いい^いの^の、仲^{なか}直^{ちか}り^おした^{した}から。それ^{それ}よ^より、見^みて^てよ、こ^この前^{まえ}髪^{がみ}。

F 1 : まあ、また、思^{おも}い^い切^きっ^って^て短^{みじ}く^かした^{した}わ^わね。

F 2 : こ^こん^んな^なん^んじ^じゃ、み^みん^んな^なに^に笑^{わら}われ^れち^ちゃ^やう^うよ。ね^ねえ、今^{きょう}日^が学^が校^{こう}休^いん^んじ^じゃ^やだ^だめ?

F 1 : だ^だめ^めに^に決^きま^まっ^って^てる^るで^でし^しょ。そ^そん^んな^なこ^こと^とい^いっ^って、本^{ほん}当^{とう}は^は今^{きょう}日^がの^の試^し験^{けん}、受^うけ^けたく^{たく}ない^{ない}ん^んで^でし^しょ。

F 2 : 違^{ちが}う^うよ、ち^ちゃ^やん^んと^と勉^{べん}強^{きやう}した^{した}ん^んだ^だから。そ^そん^んな^なこ^こと^とよ^より、あ^ああ、鏡^{かがみ}見^みる^るだ^だけ^けで^で頭^{あたま}痛^{いた}く^くなり^りそ^そう^う。

女^{おんな}の子^こはど^{どう}う^うし^して学^が校^{こう}へ行^いきたく^{たく}ない^{ない}の^のです^すか。

1 番

男^{おとこ}の^の学^{がく}生^{せい}と女^{おんな}の^の学^{がく}生^{せい}が話^{はな}しています。男^{おとこ}の^の学^{がく}生^{せい}はど^{どう}う^うし^して昨^{きのう}日^{なり}隣^への^の部^へ屋^やの^の人^{ひと}に怒^{おこ}られ^れた^たと^とい^いっ^って^てい^います^すか。

M : 昨^{きのう}日^{なり}、ア^あパ^ぱー^あト^との^の隣^{となり}の^の部^へ屋^やの^の人^{ひと}に怒^{おこ}られ^れち^ちゃ^やっ^った^たん^んだ^だよ。

F : え、ど^どう^うし^して? 大^{おお}き^きな^な音^{おと}で^で音^{おん}楽^{がく}でも^も聞^きいて^てた^たの?

M : いや、ド^おア^との^の音^{おと}が^がね。昨^{きのう}日^{なり}は^は帰^{かえ}り^りが^が遅^{おそ}くな^なっ^っち^ちゃ^やっ^った^たから、注^{ちゅう}意^いし^して^て閉^しめ^めた^たつ^つも^もり^りだ^だつ^つた^たん^んだ^だけ^けど、隣^{となり}、赤^{あか}ち^ちゃ^やん^んが^がい^いる^るん^んだ^だよ^よね。

F : そ^そう^うな^なん^んだ。

M : お^おそ^そし^しかん^んに^には^は特^{とく}に^に気^きをつ^つけ^けて^てる^るん^んだ。テ^てレ^れビ^びの^の音^{おと}だ^だっ^って^て小^{ちい}さ^さめ^めに^にす^する^るよ^よう^うに^にし^して^てる^るん^んだ^だけ^けど^どな。
友^{とも}達^{だち}が^が来^きた^たと^とき^きな^なん^んか^かも、話^{はな}し^し声^{こえ}が^が大^{おお}き^きく^くな^なり^りず^ずぎ^ぎな^ない^いよ^よう^うに^にし^して^てる^るし。

F : そ^そう^う。昨^{きのう}日^{なり}は、き^きっ^っと、何^{なん}か^かタイ^{たい}ミン^{ミン}グ^グが^が悪^{わる}か^かつ^つた^たん^んで^でし^しょ^うね。

男^{おとこ}の^の学^{がく}生^{せい}はど^{どう}う^うし^して昨^{きのう}日^{なり}隣^への^の部^へ屋^やの^の人^{ひと}に怒^{おこ}られ^れた^たと^とい^いっ^って^てい^います^すか。

2 番

女^{おんな}の^の学^{がく}生^{せい}と男^{おとこ}の^の学^{がく}生^{せい}が美^び容^{よう}院^{いん}に^につ^ついて^{いて}話^{はな}して^てい^います。男^{おとこ}の^の学^{がく}生^{せい}はど^{どう}う^うし^してこ^この^の美^び容^{よう}院^{いん}が^が気^きに^に入^いっ^って^てい^います^すか。

F : 吉^{よし}田^だ君^{くん}、駅^{えき}前^{まえ}の^の美^び容^{よう}院^{いん}に^に行^いっ^って^てる^るっ^って^て言^いっ^って^てた^たよ^よね。

M：うん。

F：私も行ってみようかなと思ってるんだけど、どう？

M：俺は気に入ってるよ。でも、駅前にあるからか、いつも混んでてけっこう待つよ。

F：ふうん。

M：あ、あとなんか、店員が無口で冷たい感じがするって、嫌がる人もいるみたいだね。

F：そうなんだ。じゃあ、吉田君は、どうしてあの店がいいの？

M：うーん、美容院って、大抵どこでも、髪切ってる間、お店の人がいろいろ話しかけてくるだろう？俺、あれ、苦手なんだよね。一人で本でも読んでるほうが気楽なんだ。話好きな店員がいるところは、なんか疲れちゃうんだよ。

F：ふうん。私は、お店の人のおしゃべり、好きだな。最近の流行の話も聞けるし。

M：そっか。じゃあ、他の店のほうがいいかもしれない。あそこ、特別うまいってわけでもないよ。

男の学生はどうしてこの美容院が気に入っていますか。

3番

会社で女のひとと男のひとが話しています。パーティーの会場が変更になった理由は何ですか。

F：田中先生の出版記念パーティーの会場、レストランはやめてホテルに変更したんだって？

M：そうなんだ。

F：あのレストラン、田中先生のお気に入りじゃなかった？

M：うん。味も雰囲気もいいしね。できればあの店にしたかったんだけど。

F：えっ、予算オーバーしちゃったの？

M：いや、お店の人がだいぶ値引きしてくれて、予算内に何とか収まったんだ。でも、結局参加者が増えて、100人超えちゃったんだ。

F：それじゃ、あのレストランじゃ。

M：そうなんだよ。入れないことはないんだけど、ぎゅうぎゅうになっちゃうから。

F：まあ、せっかくのお祝いだから、大きいところで派手にやったほうがいいよね。それに、あのホテル、料理もなかなか評判がいいしね。

パーティーの会場が変更になった理由は何ですか。

4番

電話で女の学生と男の学生が話しています。男の学生の今日の体調はどうですか。

F：もしもし、池田君？おはよう。

M：おはよう。

F：風邪の具合どう？今日は授業、出られそう？

M：うーん。昨日の夜にはもう熱が下がったんだけど、まだ二、三日は人にうつる可能性があるって、お医者さんに言われたんだ。

F：そう。

M：僕自身はもう元気だから、早く学校に行きたいんだけどね。まだ咳が残ってるんだ。けっこう風邪つらかったから、みんなにうつしたら悪いと思って。

F：そうなんだ。

M：うん、頭は痛いし、吐き気はするし、風邪の症状一通り全部やったって感じだったよ。

F：大変だったね。授業のノートはとっとくから心配しないでいいよ。じゃ、お大事に。

おとこ がくせい きょう たいちよう
男の学生の今日の体調はどうですか。

5番

おとこ ひと おんな ひと みせ
男のひとと女のひとがある店について話しています。男の人はこの店の何がいいと言っていますか。

M：最近、面白い店見つけたんだ。駅の近くの食堂なんだけど。

F：どんな店？

M：夕飯とか、一人で食べに入ること、あるじゃない？普通なら空いてるテーブルに案内されて一人で食べるでしょ？でも、そこは、仮に空いているテーブルがあっても、もうだれかいるところに案内されるんだ。

F：えー、変わってるね。それって、知らない人と向かい合って食べるってことでしょ？緊張しない？

M：僕も最初そう思ったけど、意外と楽しいんだよね。初めてのひととでもけっこうしゃべれちゃうし。食べながらだから、リラックスして話せるのかな。

F：へえ。で、何、しゃべるの？会社の話とか？

M：いや、料理の味はどうかとか、天気はどうかとか、ちょっとした話なんだけどね。

F：そうなんだ。

おとこ ひと
男の人はこの店の何がいいと言っていますか。

6番

かいしゃ おんな ひと おとこ ひと はな
会社で女のひとと男のひとが話しています。二人はこの仕事をいつ終わらせる予定ですか。

F：佐藤君、今朝お願いした入力の仕事、終わった？

M：あっ、課長。もう4時ですか。あのう、まだ。

F：あ、そう。

M：あの、この仕事、明日の朝までに終わらせればいいんですよね？

F：んー、ただ、このデータ、ちょっと気になる点が出てきて、今日中に見ておきたいのよね。
申し訳ないけど、なるべく早くしてもらえるかな。

M：そうなんですか。それでは、急いで仕上げます。

F：ありがとうございます。あとどのぐらいかかりそう？

M：ええと、そうですね、あと2時間ぐらいはかかりそうです。

F：2時間か。私が半分手伝ったら、時間も半分ね。じゃあ、二人で頑張りましょうか。

M：あ、ありがとうございます。

二人はこの仕事をいつ終わらせる予定ですか。

問題3

例

テレビでアナウンサーが通信販売に関する調査の結果を話しています。

F：皆さん、通信販売を利用されたことがありますか。買い物をするときは店に行って、自分の目で確かめてからしか買わないと言っていた人も、最近この方法を利用するようになってきたそうです。10代から80代までの人に調査をしたところ、「忙しくて買いに行く時間がない」「お茶を飲みながらゆっくりと買い物ができる」「子供を育てながら、働いているので、毎日の生活になくてはならない」など多くの意見が出されました。

通信販売の何についての調査ですか。

1. 利用者数
2. 買える品物の種類
3. 利用方法
4. 利用する理由

1番

女のひとと男のひとが玄関で話しています。

F：はあい。

M：こんにちは。

F：あ、どうもこんにちは。

M：あの、みかん、お好きですか。たくさんもらったんで、よろしければ。

F：まあ、みかん。大好きだからうれしいわ。最近高いのよ。

M：よかった。ただ、ちょっと酸っぱいんですけど、もし酸っぱいのがお好きじゃなかったら、ジュースにでもしてください。

F：ジュース？

M：ええ。絞ったものに少し蜂蜜を加えるんです。ホットでもおいしいですよ。

F：へえ、おいしそうね。

おとこ ひと なに き
男の人は何をしにきましたか。

1. みかんをあげるため
2. みかんを売るため
3. みかんの感想を言うため
4. ジュースの作り方を教えるため

2番

テレビで医者がインタビューに答えています。

F：先生、最近、目の不調を訴える人が増えているようですが。

M：ええ、そうですね。現代は、テレビやパソコン、ゲームのように、目を疲れさせるものがたくさんありますからね。楽しいから、つい時間を忘れてしまうんですね。でも、目の健康を考えれば、できるかぎり目に負担のかからない生活をする必要があります。例えば、パソコンを使う時間を決めるとか、暗いところで画面を見ないなど、普段から気をつけることが大切です。

いしや なん はなし
医者は、何の話をしていますか。

1. 子供の視力の低下
2. 目の治療にかかる時間
3. 目の検査の必要性
4. 目を疲れさせない方法

3番

レポーターが女の人に野菜について聞いています。

M: こんにちは。こちらのお店でよく野菜を買われるんですか。

F: ええ。このお店の野菜は味が濃いんですよ。匂いもね、その野菜らしいしっかりとした匂い
がするの。このトマトの匂いをかぐと、子供のころに畑で採って、その場でかじった、その
様子まで思い出します。

M: へえ、そうなんですか。

F: 最近、野菜独特の匂いとか味が薄くなっていて、食べやすいと思う人もいるんでしょうけど、
私にはちょっと物足りないんです。その点、このお店の野菜は昔ながらの方法で作られてい
るそうで、味もいいし安心だし。

M: でも、値段がちょっと高めようですね。

F: ええ。でも、こういう野菜らしい野菜を孫にも食べさせたいと思って、つい来てしまうんです。

女の人は、野菜についてどう思っていますか。

1. 新鮮なものが一番いい
2. 値段が安いものが一番いい
3. 匂いや味が濃いものがいい
4. 自分で作ったものがいい

4番

テレビでサッカー選手が今シーズンを振り返って話しています。

M: シーズン前にけがをして手術を受けたので、今シーズンはずっと回復に向けてトレーニング
の毎日でした。テレビなどで仲間やライバルの活躍する姿を見ると、焦りと悔しい思いでいっ
ぱいでした。でも、専門的な本を読んだりして、トレーニング方法を客観的に見直すことも
できて、それなりに充実していました。それに、久しぶりに家族ともゆったりした時間を持
つことができましたね。

この選手は今シーズンはどうだったと言っていますか。

1. 試合に出られなかったが、いいこともあった
2. 試合に出られず、いいことはなかった
3. 試合に出たが、活躍できなかった
4. 試合に出て、充実した毎日だった

5 番

会社で男の人と女の人が話しています。

M: 山田さん、ちょっといいですか。

F: はい、部長。

M: この間話した新しい店のことだけど、実は、君をその店長にという話が出てるんだ。

F: え?

M: これまでの仕事が高く評価されててね。

F: ありがとうございます。

M: じゃあ、いいかな。転職にはなるけどね。

F: あ、あのう、ぜひ行かせていただきたいんですが、ただ、転職となりますと。

M: ん?

F: あのう、実は、最近、母の体調がよくないので、あまり遠く離れるのは、ちょっと。

M: あ、そう。でも、せっかくのチャンスだよ。

F: はい、評価していただいたことは大変うれしいですし、もし店長になったらやってみたいことはたくさんあるんですが、申し訳ありません。また次の機会に声をかけていただけるよう頑張ります。

M: そうか。分かった。

女の人は転職についてどう思っていますか。

1. 体調に自信がないので、転職したくない
2. お母さんのことが心配なので、転職したくない
3. 転職してもいいが、店長にはなりたくない
4. 転職して、店長として頑張りたい

問題 4

例

F: 今日ちょっと、残って仕事しててもらえない?

M: 1. 今日ですか。はい、分かりました。

2. すみません、今日遅くなったんです。

3. 残りは、あとこれだけです。

1 番

F：ねえ、映画が始まるまで、どっかで時間つぶさない？

- M：1. 随分忙しそうじゃない。
2. 駅前の店にならあると思うけどな。
3. じゃあ、コーヒーでも飲みに行こうか。

2 番

M：土曜日のハイキング、来ればよかったのに。

- F：1. 次の機会には、ぜひ。
2. じゃあ、ご一緒いたします。
3. いい天気になりそうですね。

3 番

F：あの、今、お時間よろしいでしょうか。

- M：1. えっと、4時5分ですよ。
2. あいにく私も時計がなくて。
3. 10分ぐらいなら。

4 番

M：昨日デパートで、たまたま高校のときの先生に会ったんだ。

- F：1. へえ、偶然だね。
2. 時々だからね。
3. わざわざ会ったんだ。

5 番

M：ああ、またやっちゃったよ。うっかりしてたな。

- F：1. ええっ、何したの？
2. 助かったよね。
3. やってみたら？

6番

F：こんな高いパソコン、無理して買うこともないんじゃない？

- M：1. そうか、買うしかないか。
 2. 少しでよかったら、貸そうか。
 3. いや、どうしても必要なんだ。

7番

F：あのう、ここは私にごちそうさせていただきませんか。

- M：1. お料理、お上手ですね。
 2. そうすればよかったですね。
 3. いや、そういうわけには。

8番

M：うちの山田君のプレゼンテーション、なかなかだったよね。

- F：1. あまり勉強してませんからね。
 2. 相当準備したようですよ。
 3. ええ、かなりまずかったですね。

9番

F：何落ち込んでるの。やれるだけのことはやったんでしょ？

- M：1. えっ、何が落ちてるの？
 2. やれって言うならやるよ。
 3. うん、頑張ったんだけどね。

10番

M：遅れてすみません、こちらの場所は覚えていたつもりだったんですが。

- F：1. ここ、分かりにくいんですね。
 2. 思い出さなくてもいいですよ。
 3. よかったです、まっすぐ来られて。

11 番

M: あのう、明日、田中先生がいらっしゃるかどうか、分かりますか。

- F: 1. 明日は来ないつもりです。
2. お休みだと伺っています。
3. ご存知です。

問題 5

1 番

電子辞書売り場で留学生と販売員が話しています。

F: あのう、電子辞書を探してるんですけど。なるべく安いもので。日本語の勉強に使いたいとおも

M: そうですね。ええと、それでは、こちらの1番の辞書が最も安い商品になっていますが、機能はあまり多くありません。こちらの2番は、漢字辞典に漢字認識機能がついてて、人気があります。

F: 漢字認識機能?

M: はい、大体の形しか覚えていない漢字でも、簡単に調べることができるんです。3番も同じ機能がついていて、あと、カタカナ語辞典も充実しているタイプですね。あとは、少し高くなりますけど、この4番はさらに単語の発音が聞けるようになっていて、人気ありますよ。

F: うーん、漢字認識機能はよさそうですね。発音は聞けなくてもいいんですけど、カタカナ語辞典はあったら便利ですね。じゃ、これにします。

留学生はどの電子辞書を買うことにしましたか。

1. 1番の電子辞書
2. 2番の電子辞書
3. 3番の電子辞書
4. 4番の電子辞書

2 番

家族三人がペットについて話しています。

- M1 : ねえねえ、僕、犬飼いたいんだ。飼ってもいい？
- M2 : うーん、犬かあ。
- F : だめだめ。犬って家族と一緒になのよ。一度飼ったら、途中でやめるわけにはいかないのよ。
- N1 : 僕がちゃんと世話するから。
- F : でもね、前欲しい欲しいって言って飼った金魚だって、結局、今、だれがえさをあげてる？
- M1 : お母さん。だって、金魚と一緒に遊べないから。今度こそちゃんと世話するから。お願い。
- M2 : うーん、まあ、お父さんは、犬を飼うことには賛成だよ。遊び相手になってくれるだろうし。
- M1 : 本当？
- M2 : うん、でも一つ条件があるんだ。
- M1 : 条件？
- M2 : うん。まず、金魚の世話をちゃんとすること。それができたら飼ってもいいよ。金魚の世話ができないのに犬の世話ができるはずないからな。
- M1 : 分かった。僕、頑張って世話するよ。それなら、お母さんもいいでしょ？
- F : そうね。しょうがないわね。

両親はどうすることに決めましたか。

1. 世話が大変なので、犬は飼わない
2. すでに金魚がいるので、犬は飼わない
3. 子供と一緒に遊べるので、すぐに犬を飼う
4. 子供に金魚の世話ができれば、犬を飼う

3番

ラジオでプレゼントするCDの紹介をしています。

- F1 : えー、では、番組からの今日のプレゼントです。今日はCDを4枚をご用意しました。それぞれ1枚、4名の方にプレゼントします。今からご紹介しますので、ぜひご応募くださいね。
- えー、1番目はクラシックの曲をピアノで演奏したものです。静かな曲が多いので、私は夜寝る前によく聴いてるんですよ。次、2番目は、世界の民俗音楽をその地域の太鼓で力強く演奏したもので、聴いていると力がわいてきます。3番目は、年代別にはやった歌を集めたCDで、聴いていると、その時代を思い出しますね。そして最後、4番目は、私が最近出したCDです。最近子供が生まれたので、子供に歌って聴かせたい曲ばかりを集めて、作ってみました。

M : へえ、この人って、歌も歌うんだね。知らなかった。

F 2 : ほんとだね。私、応募してみようかな。

M : え？この人の歌、聴いてみたいの？

F 2 : そうじゃなくて。私、最近夜眠れないのよ。だから。この人も寝る前に聴いてるって言うてたし。

M : あ、そっちね。じゃ、僕も応募しようかな。カラオケでよく上司が歌ってる昔の歌っていい曲多いんだよね。CD もらえるんだったら聴いてみたいな。

F 2 : そうなんだ。太鼓習ってるからそっちにしようと思った。

質問 1. 女の人は何のCDに応募したいと言っていますか。

質問 2. 男の人は何のCDに応募したいと言っていますか。